

充実性

充実性尺度の目的

充実性尺度で測ろうとしたこと

現在のエネルギーを測定

充実性で分かること

高い場合

充実感が高く、何でもしてやろうという意欲に溢れている

中くらいの場合

充実感がそれほど高くなく、はじめてのことや、なじみのないことをするのに尻込みすることが多い

低い場合

充実感が低いため、何をするにも自信が持てず、今の生活にも手応えを感じられない

充実性の高低による特徴

高い充実性の特徴

やる気に満ち溢れていて、突進する

必ず成し遂げるという思いが強いことから、成功することが多くなる

低い充実性の特徴

腰がひけていて、迫力がない

前向きではないため、失敗することが多くなる

充実性での判断

他の尺度に課題が見つかったとしても、現在充実しているのであれば、良好と判断する

創造性や幸福性と同じレベルであれば、この人らしい人生を歩めていると判断する

充実性と相関が高い尺度

幸福性

肯定的で前向きな世界を基礎にし、充実性が高くなる

幸福性の高さが、そのまま充実性の高さになっている

創造性

創造性は、自立性との相関が高い

自立性が共に高いと、自己世界を素直に生きられるようになり、充実性が高くなる